

文化芸術に関する市民アンケート
調査回答まとめ

令和 5 年 7 月
大和市

令和5年度 文化芸術に関する市民アンケート調査回答まとめ

■ 調査概要

大和市文化芸術振興基本計画（第3期）の進捗状況を把握するとともに、今後の文化芸術施策を検討する際の基礎資料とするため、無作為抽出による無記名返信郵送調査を実施しました。

実施期間	令和5年度5月1日（月）～ 5月31日（水）
抽出数	2,000件（外国籍含む）
回答件数（回答率）	593件（29.7%） ※前回調査 701件（35.1%）、前々回調査 634件（31.7%）
性別	男性 240人／女性 350人／答えたくない3人
年代	10代：13人／20代：41人／30代：69人／ 40代：105人／50代：108人／60代：95人／ 70代：113人／80代以上：49人
回答者平均年齢	55.9歳 ※前回調査 53.5歳、前々回調査 57.5歳
調査項目 1 回答者と文化芸術とのかかわり ①文化芸術の鑑賞状況（計画モニタリング項目） ②鑑賞した文化芸術の分野 ③鑑賞していない理由 ④文化芸術活動の状況（計画モニタリング項目） ⑤参加した文化芸術の分野 ⑥参加していない理由 ⑦新型コロナウイルスの感染拡大による文化芸術への影響 2 大和市の文化芸術について ①市内の文化施設の利用状況 ②大和市の文化芸術事業の認知度（一部計画モニタリング項目） ③文化芸術に関する情報の取得方法 ④文化芸術に期待する効果 ⑤今後の文化芸術に関する取り組み 3 その他 ①子どもの文化芸術に触れる機会 4 自由意見	

本調査は、第3期計画の進捗状況を把握するとともに、第4期計画策定の基礎資料とするために実施しました。新型コロナウイルスによる制限が緩和されたことにより、「文化芸術の鑑賞状況や活動状況に関する設問」について、「鑑賞した」・「活動した」割合が増加するなど、コロナ前の状況に戻りました。

■回答者属性

1. 年齢構成

前回の調査に比べ、50代～80代以上からの回答率が上昇した。一方で、10代～40代の回答率が減少した。

年代	R5	R3 (前回)	H30 (前々回)	人口に占める割合
10代	2.2%	3.1%	7.4%	3.3%
20代	6.9%	7.4%	6.0%	12.4%
30代	11.7%	14.1%	11.0%	13.5%
40代	17.7%	18.1%	10.4%	16.1%
50代	18.2%	18.1%	11.3%	17.0%
60代	16.0%	15.0%	18.7%	11.2%
70代	19.1%	18.1%	19.2%	12.0%
80代以上	8.3%	5.6%	15.4%	8.7%
不明	-	0.4%	0.5%	-

2. 男女比率

男女比率は、前回調査と同程度でした。10代では、男性比率が高くなっていますが、20代～80代以上では、女性比率が高くなっています。

年代	男	女	答えたくない
10代	69.2%	30.8%	-
20代	31.7%	68.3%	-
30代	34.8%	65.2%	-
40代	41.9%	56.2%	66.7%
50代	43.5%	56.5%	-
60代	36.8%	62.1%	33.3%
70代	42.5%	57.5%	-
80代以上	40.8%	59.2%	-
全体	40.5%	59.0%	0.5%
R3 (前回)	43.9%	54.5%	1.1%
H30 (前々回)	43.0%	56.6%	0.4%

■調査結果と解析

Q1 鑑賞活動の状況（回答者数 576 人）

あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、文化芸術の鑑賞をどの程度しましたか。【単一選択】

【考察】

- ・①～④の合計を前回と比較すると、鑑賞をした市民の割合が大幅に上昇し、一方で、「鑑賞していない」は前回より減少しました。
- ・「年に1回鑑賞した」は、減少していますが、芸術鑑賞の回数が増えるにつれて、割合が上昇しました。
- ・性別回答者に占める「鑑賞していない」回答者の割合は、男女ともに減少しました。
- ・年代別に占める「鑑賞していない」回答者の割合は、年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向があります。
- ・新型コロナウイルス感染症対策による制限が緩和されたことや、安心して鑑賞できる環境が整ったことで、鑑賞機会が増加したと考えます。

図1-1：鑑賞の状況の割合

選択肢	R5	R3（前回）	H30（前々回）
① 1回	12.3%	14.2%	13.2%
② 2回	12.3%	10.7%	14.1%
③ 3～4回	18.6%	10.2%	21.9%
④ 5回以上	16.9%	8.9%	16.8%
①～④合計	60.1%	43.9%	65.9%
⑤ 鑑賞していない	39.9%	56.1%	34.1%

図1-2：性別回答者に占める鑑賞していない回答者の割合

性別	R5	R3（前回）	H30（前々回）
男性	42.2%	59.4%	44.5%
女性	36.9%	52.6%	26.3%

図 1 - 3 年代別回答者に占める鑑賞していない回答者の割合

年代	R5	R3 (前回)	H30 (前々回)
10代	23.1%	27.3%	12.8%
20代	24.4%	30.8%	34.2%
30代	32.8%	48.5%	28.6%
40代	31.1%	48.0%	30.3%
50代	48.1%	62.7%	22.5%
60代	35.6%	61.0%	39.5%
70代	51.8%	73.4%	33.6%
80代以上	50.0%	59.0%	53.6%

Q2 鑑賞活動の分野（回答者数 346人）

Q1で「①1回」、「②2回」、「③3～4回」、「④5回以上」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間にコンサートホール・劇場・映画館・美術館・博物館等で、どの分野の文化芸術を鑑賞したことがありますか。【複数選択可】

【考察】

- ・前回調査同様、「映画・アニメ」、「音楽」、「美術・写真」が上位を占めています。
- ・「映画・アニメ」、「その他」は減少しましたが、それ以外のジャンルは全体的に増加し、その中でも「音楽」が大幅に増加しました。
- ・これらの分野が上位になったのは、他の分野に比べて間接鑑賞や催しの開催・実施の頻度が高いことや、その情報を得やすいことなどが影響していると推測されます。
- ・10代～60代では、「映画・アニメ」、70代～80代以上では「音楽」の割合が圧倒的に高い結果となりました。
- ・年代が上がるにつれて、幅広い分野の文化芸術に触れている傾向にあります。

図2-1：鑑賞活動の分野の回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①映画・アニメ	60.4%	59.8%	60.6%	65.3%	55.3%
②音楽	46.8%	37.1%	52.6%	28.0%	49.8%
③美術・写真	30.3%	28.8%	31.5%	27.3%	35.4%
④歴史的な建物や遺跡	24.3%	28.8%	21.6%	15.8%	25.1%
⑤演劇・ミュージカル	19.7%	9.8%	25.8%	13.5%	17.7%
⑥舞踊・ダンス	10.1%	6.8%	12.2%	7.1%	9.8%
⑦落語・漫才などの話芸	6.6%	8.3%	5.6%	3.9%	10.8%
⑧歌舞伎等の古典芸能	5.2%	1.5%	7.5%	3.5%	6.7%
⑨その他	4.0%	3.8%	4.2%	5.8%	5.5%

図 2 - 2 : 鑑賞活動の分野の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 以上
①映画・アニメ	60.0%	71.0%	66.7%	78.9%	67.3%	51.7%	46.2%	17.4%
②音楽	50.0%	48.4%	37.8%	39.4%	41.8%	48.3%	65.2%	52.2%
③美術・写真	10.0%	32.3%	26.7%	26.8%	30.9%	25.9%	44.2%	34.8%
④歴史的な建物や遺跡	40.0%	25.8%	20.0%	21.1%	27.3%	27.6%	26.9%	13.0%
⑤演劇・ミュージカル	40.0%	19.4%	26.7%	22.5%	21.8%	17.2%	11.5%	8.7%
⑥舞踊・ダンス	10.0%	3.2%	11.1%	5.6%	9.1%	10.3%	19.2%	13.0%
⑦落語・漫才などの話芸	0.0%	3.2%	6.7%	4.2%	5.5%	6.9%	13.5%	8.7%
⑧歌舞伎等の古典芸能	0.0%	0.0%	2.2%	7.0%	5.5%	1.7%	11.5%	8.7%
⑨その他	0.0%	6.5%	4.4%	5.6%	1.8%	1.7%	5.8%	4.3%

【その他】工芸、詩吟大会、恐竜博等

Q3 鑑賞しなかった理由（回答者数 230人）

Q1で「鑑賞していない」と回答した方に伺います。それはなぜですか。【複数選択可】

【考察】

- ・今回の調査では、「間接鑑賞ができるため」を選択肢に追加しました。
- ・「鑑賞しなかった」理由として、男女とも「新型コロナウイルス感染拡大のため」が最も高く、次いで「時間的な余裕がない」、「関心のある催しがない」の順になりました。
- ・前回に比べ、「新型コロナウイルス感染拡大のため」の割合が大幅に減少し、それ以外の理由の割合が増加しました。
- ・年代が上がるにつれて、「新型コロナウイルス感染拡大のため」の割合が増加しています。
- ・30代の回答では、「時間的な余裕がない」がもっとも高く、次に「間接鑑賞ができるため」、「新型コロナウイルス感染拡大のため」の順に割合が高くなりました。直接鑑賞する時間的な余裕はないが、オンライン等の間接鑑賞をしており、文化芸術の鑑賞機会を求めていると考えます。

図3-1：鑑賞しなかった理由の回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①新型コロナウイルス感染拡大のため	43.2%	45.5%	41.4%	78.3%	-
②時間的な余裕がない	28.8%	23.2%	33.6%	17.6%	33.5%
③関心がある催しがない	25.3%	32.3%	18.8%	19.6%	21.7%
④間接鑑賞ができるため	23.1%	28.3%	18.8%	-	-
⑤興味がない	18.8%	22.2%	16.4%	12.4%	7.8%
⑥情報が少ない	16.6%	17.2%	16.4%	14.0%	22.2%
⑦入場料が高い	9.2%	10.1%	8.6%	5.7%	13.0%
⑧利用したい文化施設がない	4.8%	6.1%	3.9%	3.6%	22.2%
⑨交通が不便である	4.8%	3.0%	6.3%	3.4%	11.7%
⑩その他	14.4	15.2%	14.1%	9.6%	17.0%

図3-2：鑑賞しなかった理由の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①新型コロナウイルス感染拡大のため	33.3%	10.0%	31.8%	34.4%	36.0%	46.9%	56.1%	60.9%
②時間的な余裕がない	66.7%	40.0%	54.5%	28.1%	30.0%	34.4%	15.8%	17.4%
③関心がある催しがない	33.3%	30.0%	9.1%	34.4%	34.0%	25.0%	22.8%	13.0%
④間接鑑賞ができるため	0.0%	10.0%	50.0%	21.9%	22.0%	15.6%	22.8%	21.7%
⑤興味がない	0.0%	50.0%	22.7%	21.9%	10.0%	15.6%	21.1%	17.4%
⑥情報が少ない	66.7%	40.0%	9.1%	21.9%	20.0%	18.8%	8.8%	8.7%
⑦入場料が高い	33.3%	0.0%	4.5%	28.1%	6.0%	3.1%	10.5%	0.0%
⑧利用したい文化施設がない	0.0%	0.0%	4.5%	3.1%	8.0%	6.3%	5.3%	0.0%
⑨交通が不便である	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	4.0%	3.1%	8.8%	13.0%
⑩その他	0.0%	10.0%	27.3%	3.1%	12.0%	12.5%	10.5%	39.1%

【その他】

- ・子どもが小さいため
- ・身体が不自由なため
- ・転入してきたばかりのため
- ・「一人」で行くことに抵抗がある
- ・コロナ禍で外出を控えていた。等

Q4 市民の文化芸術活動の状況（回答者数 559 人）

あなたは、過去1年間に文化芸術に関する活動をどの程度しましたか。【単一選択】

【考察】

- ・「活動した」割合が増加し、「活動していない」割合が減少しました。
- ・「活動していない」の回答者を性別にみると、男性の方が活動していない割合が高くなっています。
- ・20代～70代は、「5回以上活動した」の回答がもっとも高く、サークル活動等で継続的に活動しているものと思われます。
- ・新型コロナウイルス感染症対策による制限が緩和されていますが、文化芸術活動が停滞している状況が読み取れます。文化芸術に触れる機会の提供や活動できる環境づくり等の検討が必要と考えます。

図4-1：文化芸術活動の状況

選択肢	R5	R3（前回）	H30（前々回）
① 1回	5.4%	5.0%	9.3%
② 2回	2.7%	1.6%	6.5%
③ 3～4回	3.4%	2.2%	4.1%
④ 5回以上	10.6%	8.9%	10.5%
①～④合計	22.0%	17.8%	30.5%
⑤活動していない	78.0%	82.2%	69.5%

図4-2：性別回答者に占める活動していない回答者の割合

性別	R5	R3（前回）	H30（前々回）
男性	84.9%	85.6%	76.7%
女性	73.6%	79.5%	64.4%

図4-3：年代別回答者に占める活動していない回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
① 1回	0.0%	2.5%	2.9%	7.0%	4.8%	5.6%	4.9%	11.9%
② 2回	9.1%	0.0%	4.3%	2.0%	1.9%	3.4%	1.9%	4.8%
③ 3～4回	0.0%	5.0%	4.3%	4.0%	1.9%	1.1%	5.8%	2.4%
④ 5回以上	0.0%	10.0%	8.7%	11.0%	9.5%	12.4%	13.6%	7.1%
⑤活動していない	90.9%	82.5%	79.7%	76.0%	81.9%	77.5%	73.8%	73.8%

Q5 文化芸術活動の分野（回答者数 123 人）

Q4で「月に1回以上」「2～3ヶ月に1回程度」「半年に1回程度」「年に1回程度」と回答した方に伺います。あなたは、過去1年間に、どの分野の文化芸術に関する活動（鑑賞を除きます）をしましたか。【複数選択可】

【考察】

- ・ Q4で1年に1回以上の文化芸術活動をしていると回答した市民に、その分野を聞いたところ、概ね前回の調査と同様の傾向になりました。
- ・ 上位分野については、市内で比較的多く文化芸術団体やカルチャースクール等があり、活動環境が整っていることがあげられます。
- ・ 「音楽」「演劇」「伝統芸能」の割合は増加し、一方でその他のジャンルは減少しました。
- ・ 10代と20代のばらつきが目立ちますが、年代が上がるほど、幅広い分野に触れる傾向があります。

図5-1：文化芸術活動の分野の回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①音楽	40.7%	41.2%	39.1%	36.7%	38.7%
②美術・写真	24.4%	32.4%	20.7%	26.7%	19.9%
③舞踊・ダンス	14.6%	2.9%	19.5%	15.8%	13.6%
④茶道・華道・書道	13.6%	8.8%	16.1%	17.5%	10.5%
⑤演劇	6.5%	2.9%	8.0%	5.0%	4.7%
⑥伝統芸能	6.5%	11.8%	3.4%	5.0%	8.9%
⑦映像	4.9%	11.8%	2.3%	12.5%	6.8%
⑧文学	3.3%	2.9%	3.4%	11.7%	5.2%
⑨その他	20.3%	20.6%	19.5%	23.3%	22.5%

図5-2：文化芸術活動の分野の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①音楽	0.0%	42.9%	57.1%	58.3%	31.6%	10.0%	51.9%	27.3%
②美術・写真	0.0%	28.6%	21.4%	25.0%	42.1%	30.0%	11.1%	18.2%
③茶道・華道・書道	0.0%	0.0%	7.1%	16.7%	15.8%	20.0%	14.8%	18.2%
④舞踊・ダンス	0.0%	14.3%	7.1%	16.7%	10.5%	20.0%	18.5%	9.1%
⑤映像	0.0%	0.0%	7.1%	8.3%	0.0%	5.0%	7.1%	0.0%
⑥文学	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	5.3%	0.0%	7.1%	0.0%
⑦演劇	0.0%	28.6%	7.1%	4.2%	5.3%	5.0%	7.1%	0.0%
⑧伝統芸能	100.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	5.0%	11.1%	18.2%
⑨その他	0.0%	14.3%	28.6%	16.7%	15.8%	25.0%	25.9%	9.1%

【その他】手芸、工芸、陶芸、落語、オペラ公演に出演等

Q6 活動していない理由（回答者数 436人）

Q4で「活動していない」と回答した方に伺います。それはなぜですか。【複数選択可】

【考察】

- ・鑑賞していない理由として、「新型コロナウイルス感染拡大のため」の割合が最も高く、「時間的に余裕がない」、「参加する機会がない」の順に続く結果となりました。
- ・10代～60代に「参加する機会がない」の回答が集中しているため、だれもが文化芸術に親しめる環境づくりが必要と考えます。
- ・また、70代～80代以上では、「活動の情報がない」との回答が集中しているため、周知方法を検討する必要があります。

図6-1：活動していない理由の回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①新型コロナウイルス感染拡大のため	52.3%	44.1%	59.2%	52.2%	-
②時間的な余裕がない	27.6%	26.6%	28.8%	27.7%	39.1%
③参加する機会がない	27.3%	26.6%	28.4%	27.3%	37.1%
④興味がない	24.7%	35.2%	15.8%	24.6%	30.3%
⑤活動の情報がない	15.5%	18.0%	13.4%	15.6%	23.1%
⑥一緒に活動する仲間がいない	11.4%	10.5%	11.3%	11.3%	16.2%
⑦指導してくれる人がいない	3.1%	3.1%	2.7%	3.1%	5.6%
⑧練習場所、稽古場所が身近にない	2.2%	2.0%	2.4%	2.2%	7.4%
⑨その他	6.1%	5.1%	7.2%	6.1%	11.0%

図6-2：活動していない理由の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①新型コロナウイルス感染拡大のため	40.0%	39.0%	51.8%	47.6%	53.8%	61.2%	53.3%	58.6%
②時間的な余裕がない	53.3%	39.0%	29.4%	32.0%	31.7%	28.2%	13.0%	6.9%
③参加する機会がない	60.0%	34.1%	32.9%	27.2%	24.0%	27.1%	3.3%	13.8%
④興味がない	26.7%	31.7%	31.8%	22.3%	19.2%	23.5%	27.2%	17.2%
⑤活動の情報がない	26.7%	22.0%	12.9%	12.6%	8.7%	15.3%	20.7%	27.6%
⑥一緒に活動する仲間がいない	13.3%	7.3%	11.8%	12.6%	10.6%	8.2%	13.0%	17.2%
⑦指導してくれる人がいない	0.0%	0.0%	2.4%	2.9%	1.9%	5.9%	13.0%	6.9%
⑧練習場所、稽古場所が身近にない	0.0%	2.4%	1.2%	3.9%	1.0%	2.4%	2.2%	3.4%
⑨その他	0.0%	4.9%	5.9%	4.9%	5.8%	5.9%	8.7%	10.3%

【その他】身体が不自由なため、育児のため、仕事があるため、活動からリタイアしたため等

Q7 新型コロナウイルス感染拡大による影響（回答者数 558人）

新型コロナウイルス感染拡大により、あなたが文化芸術に触れる機会にどのような影響がありましたか。【単一選択】

【考察】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、文化芸術に触れる機会の変化について伺いました。
- ・「文化芸術に触れる機会が減った」、「どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った」が合わせて約5割となりました。
- ・新型コロナウイルスによる制限が緩和されましたが、収束していない状況から鑑賞・体験を自粛していると推測します。

図7-1：文化芸術に触れる機会の状況の割合および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）
	全体	男性	女性	
①文化芸術に触れる機会が増えた	1.3%	1.3%	1.2%	0.6%
②どちらかといえば文化芸術に触れる機会が増えた	3.9%	4.9%	3.3%	1.3%
①②の合計	5.2%	6.2%	4.6%	1.9%
③どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った	20.4%	16.0%	23.0%	15.0%
④文化芸術に触れる機会が減った	32.8%	30.2%	34.8%	52.8%
③④の合計	53.2%	46.2%	57.8%	67.8%
⑤変わらない	41.6%	47.6%	37.6%	30.1%

図7-2：文化芸術に触れる機会の状況の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①文化芸術に触れる機会が増えた	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%
②どちらかといえば文化芸術に触れる機会が増えた	0.0%	7.3%	8.7%	2.0%	1.9%	6.7%	3.0%	0.0%
③どちらかといえば文化芸術に触れる機会が減った	16.7%	31.7%	23.2%	22.8%	22.6%	16.9%	16.2%	12.2%
④文化芸術に触れる機会が減った	8.3%	12.2%	33.3%	27.7%	28.3%	36.0%	41.4%	56.1%
⑤変わらない	75.0%	48.8%	31.9%	47.5%	42.5%	40.4%	39.4%	31.7%

Q8 大和市の文化施設の利用状況（回答者数 575人）

あなたは、過去3年間に大和市の施設で、文化芸術活動や鑑賞をしたことはありますか。

【複数選択可】

【考察】

- ・前回同様、複合施設であるシリウスに係る利用率が高い傾向にあり、文化創造拠点シリウスの設立から7年が経過し、市民にも浸透していると思われます。
- ・「利用したことがない」は、前回とあまり変化がないことから、引き続き、施設や事業に関するPRを進めていく必要があります。
- ・性別で比べてみると、女性の方が文化施設を利用している割合が高い結果となりました。
- ・年代が上がるにつれて、施設の利用率が上昇していますが、「図書館」、「芸術文化ホール」「学習センター」は幅広い年代で利用されているとの結果になりました。
- ・80代以上の「コミュニティセンター」の利用率が高く、身近な施設として利用していることがわかります。

図8-1：大和市の文化施設の利用状況および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①図書館	34.1%	35.5%	32.8%	37.6%	31.7%
②芸術文化ホール	33.6%	25.2%	39.3%	31.7%	32.7%
③利用したことがない	33.4%	39.3%	29.6%	31.3%	33.5%
④学習センター	14.4%	14.5%	14.2%	15.7%	21.1%
⑤コミュニティセンター	8.2%	7.3%	8.6%	8.7%	11.4%
⑥保健福祉センターホール	4.7%	3.8%	5.3%	6.6%	13.1%
⑦郷土民家園	4.3%	4.7%	4.1%	4.9%	4.5%
⑧つる舞の里歴史資料館	3.5%	4.7%	2.7%	3.0%	4.4%
⑨野外音楽堂（引地台公園）	2.8%	2.6%	3.0%	3.3%	0.8%
⑩市民活動センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	1.7%	1.3%	2.1%	1.2%	—
⑪青少年センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	1.7%	2.1%	1.5%	0.6%	—
⑫下鶴間ふるさと館	1.4%	1.7%	1.2%	1.9%	3.4%
⑬慈緑庵（多胡記念公園）	0.5%	0.0%	0.9%	1.2%	0.8%
⑭その他（市外施設を含む）	12.5%	12.0%	12.7%	14.7%	6.5%

図 8 - 2 : 大和市の文化施設の利用状況の年代別回答者割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①図書館	38.5%	30.0%	35.4%	35.9%	33.3%	31.9%	33.0%	17.4%
②芸術文化ホール	53.8%	10.0%	18.5%	35.0%	29.6%	34.0%	49.1%	39.1%
③利用したことがない	23.1%	45.0%	33.8%	36.9%	33.3%	34.0%	30.2%	23.9%
④学習センター	23.1%	10.0%	16.9%	9.7%	11.1%	12.8%	21.7%	17.4%
⑤コミュニティセンター	7.7%	5.0%	3.1%	4.9%	2.8%	5.3%	10.4%	39.1%
⑥保健福祉センターホール	0.0%	0.0%	3.1%	2.9%	3.7%	4.3%	6.6%	15.2%
⑦郷土民家園	0.0%	2.5%	6.2%	1.9%	2.8%	6.4%	8.5%	0.0%
⑧つる舞の里歴史資料館	0.0%	0.0%	1.5%	2.9%	3.7%	3.2%	5.7%	6.5%
⑨野外音楽堂（引地台公園）	7.7%	2.5%	4.6%	36.9%	1.9%	2.1%	2.8%	6.5%
⑩市民活動センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	0.0%	0.0%	3.1%	1.0%	2.8%	1.1%	2.8%	0.0%
⑪青少年センター （市民交流拠点ベテルギウス内）	23.1%	2.5%	0.0%	0.0%	1.9%	3.2%	0.9%	0.0%
⑫下鶴間ふるさと館	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.1%	3.8%	2.2%
⑬慈緑庵（多胡記念公園）	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	2.2%
⑭その他（市外施設を含む）	15.4%	17.5%	15.4%	14.6%	11.1%	11.7%	12.3%	4.3%

【その他】

- ・相模大野グリーンホール、
- ・町田市民ホール
- ・町田市民センター
- ・横浜アリーナ
- ・東京都美術館等

Q9 大和市の文化・芸術事業の認知状況（回答者数 428 人）

大和市が実施している文化芸術事業のうち知っているものを教えてください。【複数選択可】

【考察】

- ・令和4年度よりスタートした「やまと de カラオケ大会」を追加しました。
- ・文化事業の認知状況は、全体的に減少傾向となりました。新型コロナウイルスが流行して以降、事業の中止により、認知状況が減少したと推測します。
- ・「やまと de 紅白歌合戦・やまと de のど自慢・やまと de カラオケ大会」の割合が大幅に増加しており、10代から30代の若い世代の割合が高いです。
- ・「大和市文化祭」は今年で71回目を迎える歴史ある事業のため、幅広い年代に認知されています。
- ・令和元年に立ち上げた文化芸術情報サイト「大和文化百花」の認知度が上がっていないため、引き続き、積極的な情報発信を進めていきます。

図9-1：大和市の文化・芸術事業の認知状況および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①やまと de 紅白歌合戦・やまと de のど自慢・やまと de カラオケ大会	61.4%	50.6%	68.0%	41.0%	20.3%
②文化祭一般公募展（書・絵画・写真）	45.1%	43.6%	45.7%	45.2%	33.0%
③市民芸術祭	21.5%	24.4%	19.3%	21.7%	11.7%
④つる舞の里歴史資料館企画展	20.8%	19.9%	21.2%	19.1%	13.8%
⑤世界料理の屋台村	16.4%	17.3%	16.0%	27.0%	16.3%
⑥さくら文芸祭 （短歌・俳句・川柳一般公募展、朗読LIVE）	13.8%	14.1%	13.4%	14.5%	8.7%
⑦フィルムコミッション事業	11.0%	12.2%	10.4%	11.2%	4.9%
⑧コミュニティ音楽館	9.3%	9.6%	8.9%	11.2%	7.9%
⑨国際交流フェスティバル	9.1%	9.0%	8.9%	14.0%	7.1%
⑩YAMATOイラストコンペ	7.9%	6.4%	8.6%	7.7%	2.7%
⑪YAMATO ART100	6.3%	7.7%	5.6%	7.5%	1.6%
⑫児童館作品展	5.8%	4.5%	6.7%	6.8%	4.0%
⑬やまと子ども伝統文化塾・伝統文化フェスティバル	5.1%	3.2%	6.3%	10.7%	1.7%
⑭やまとげんきっこアートフェスティバル	4.9%	1.3%	7.1%	7.0%	2.4%
⑮対話による美術鑑賞・やまとアートシャベル	3.0%	1.3%	2.6%	5.5%	1.4%
⑯文化芸術情報サイト「大和文化百花」	1.2%	1.3%	1.1%	2.6%	-
⑰文化財愛護講座	0.9%	0.6%	1.1%	0.4%	1.0%
⑱その他	5.6%	6.4%	4.8%	8.8%	37.1%

図9-2：大和市の文化・芸術事業の認知状況の年代別回答者割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代 以上
②やまと de 紅白歌合戦 ・やまと de のど自慢・や まと de カラオケ大会	50.0%	42.9%	80.0%	32.5%	25.4%	16.9%	20.3%	26.3%
①文化祭一般公募展 (書・絵画・写真)	83.3%	14.3%	12.5%	13.0%	15.1%	20.3%	22.5%	25.3%
④市民芸術祭	16.7%	14.3%	17.5%	4.5%	7.3%	10.1%	10.5%	9.1%
⑤つる舞の里歴史資料館 企画展	0.0%	0.0%	12.5%	3.9%	7.8%	12.1%	8.0%	15.2%
③世界料理の屋台村	16.7%	4.8%	1.2%	7.1%	6.8%	8.7%	8.3%	1.0%
⑥さくら文芸祭 (短歌・俳句・川柳一般公募展、朗読LIVE)	33.3%	9.5%	15.0%	3.2%	3.9%	7.2%	5.8%	5.1%
⑨フィルムコミッション事業	0.0%	4.8%	4.8%	7.8%	5.4%	2.4%	4.7%	1.0%
⑧コミュニティ音楽館	0.0%	4.8%	2.5%	3.2%	2.9%	7.2%	4.0%	10.1%
⑦国際交流フェスティバル	0.0%	4.8%	4.8%	2.6%	5.9%	3.9%	3.6%	0.0%
⑪YAMATOイラストコンペ	0.0%	0.0%	4.8%	3.2%	5.9%	2.9%	2.5%	0.0%
⑫YAMATO ART100	0.0%	0.0%	3.6%	3.9%	3.9%	1.9%	2.2%	0.0%
⑮児童館作品展	33.3%	4.8%	3.6%	0.6%	0.5%	2.9%	2.5%	4.0%
⑩やまと子ども伝統文化塾 ・伝統文化フェスティバル	0.0%	0.0%	3.6%	6.5%	2.4%	1.0%	0.7%	0.0%
⑬やまとげんきこアートフェスティバル	16.7%	0.0%	2.4%	3.2%	1.5%	1.4%	2.2%	1.0%
⑭対話による美術鑑賞・やまとアートシャベル	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.4%	1.4%	0.4%	0.0%
⑯文化芸術情報サイト 「大和文化百花」	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.4%	0.0%
⑰文化財愛護講座	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%	0.4%	1.0%
⑱その他	16.7%	28.6%	3.6%	1.3%	2.0%	2.4%	1.1%	1.0%

【その他】知らない、市民まつり、やまと子ども絵画大賞等

Q10 文化芸術活動に関する必要な情報 【新規】（回答者数 583 人）

現在、どのような媒体から大和市の文化芸術活動等に関する情報を得ていますか。【複数選択可】

【考察】

- ・「広報やまと」が最も高く、次に「チラシ・ポスター」、「情報を得ていない」の順に続く結果となりました。
- ・年代が上がるにつれて、「広報やまと」の割合が高くなっています。
- ・10代と20代の「情報を得ていない」の割合が集中しているため、若い世代に向けた情報発信の方法を検討する必要があります。

図10-1：文化芸術活動に関する情報取得媒体および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	全体	男性	女性
①広報やまと	72.7%	68.9%	75.4%
②チラシ、ポスター	35.2%	29.4%	39.0%
③情報を得ていない	17.5%	21.4%	14.7%
④新聞、フリーペーパー	15.1%	8.8%	19.6%
⑤ホームページ	10.7%	11.8%	9.7%
⑥LINE	4.1%	2.5%	5.3%
⑦テレビ	3.6%	3.4%	3.8%
⑧メールマガジン	3.4%	2.9%	3.8%
⑨ラジオ	3.3%	3.8%	2.9%
⑩Twitter	2.6%	2.9%	2.1%
⑪YouTube	2.2%	1.7%	2.6%
⑫Instagram	0.9%	0.4%	1.2%
⑬その他	3.1%	2.5%	3.5%

図10-2：文化芸術活動に関する必要な情報の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
④広報やまと	38.5%	22.5%	55.2%	66.7%	78.7%	80.9%	89.0%	93.6%
⑤チラシ、ポスター	23.1%	12.5%	37.3%	29.5%	36.1%	35.1%	44.0%	44.7%
⑫情報を得ていない	46.2%	55.0%	23.9%	21.0%	14.8%	11.7%	7.3%	2.1%
③新聞、フリーペーパー	7.7%	0.0%	4.5%	8.6%	18.5%	21.3%	20.2%	27.7%
⑥ホームページ	7.7%	7.5%	4.5%	13.3%	15.7%	10.6%	8.3%	0.0%
⑧LINE	0.0%	7.5%	4.5%	2.9%	4.6%	4.3%	4.6%	2.1%
①テレビ	0.0%	0.0%	3.0%	1.9%	0.9%	4.3%	4.6%	14.9%
⑦メールマガジン	0.0%	2.5%	3.0%	3.8%	4.6%	3.2%	4.6%	0.0%
②ラジオ	0.0%	0.0%	1.5%	1.9%	5.6%	1.1%	5.5%	6.4%
⑨Twitter	0.0%	0.0%	3.0%	5.7%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑪YouTube	7.7%	0.0%	0.0%	1.0%	1.9%	4.3%	3.7%	2.1%
⑩Instagram	0.0%	0.0%	1.5%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
⑬その他	0.0%	0.0%	4.5%	3.8%	3.7%	3.2%	1.8%	4.3%

【その他】知り合いからの情報、回覧版、大和大好き隊、やまとび等

Q 1 1 文化芸術に期待する役割（回答者数 479 人）

大和市の文化芸術の振興が図られることにより、あなたが期待する効果はどのようなものですか。【2 つまで選択可】

【考察】

- ・文化芸術に期待する役割を通じて、どの分野を重要視しているか伺いました。
- ・「生きがいつくりや心身のリフレッシュに繋がる。」、「大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する。」、「子どもたちの情操や共感力を育てる」の順に3つが上位を占めました。
- ・30代・40代においては「子どもたちの成長」に文化芸術が果たす役割を重視する傾向となりました。

図 1 1—1：文化芸術に期待する役割の回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	R5		
	全体	男性	女性
①生きがいつくりや心身のリフレッシュに繋がる。	66.0%	59.4%	70.3%
②大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する。	41.5%	43.8%	40.2%
③子どもたちの情操や共感力を育てる	33.2%	36.5%	31.1%
④地域の歴史や文化への理解を深めることで地域の誇りや愛着を育む。	21.5%	24.5%	19.6%
⑤多様な文化間における相互交流と相互理解を推進する。	21.1%	19.3%	22.4%
⑥文化芸術における次世代の担い手を育てる	12.1%	13.5%	10.8%
⑦その他	0.8%	1.0%	0.7%

【その他】

- ・特に期待していない
- ・特に興味がない
- ・地域のコミュニティ等

図 1 1 - 2 : 文化芸術に期待する役割の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①生きがいつくりや心身のリフレッシュに繋がる。	45.5%	52.6%	75.4%	63.9%	70.3%	65.4%	72.3%	52.9%
②大和のイメージや魅力を高めることで、まちのにぎわいを創出する	45.5%	47.4%	24.6%	38.6%	40.7%	41.0%	50.6%	50.0%
③子どもたちの情操や共感力を育てる	45.5%	31.6%	56.1%	53.0%	30.8%	23.1%	17.2%	14.7%
④地域の歴史や文化への理解を深めることで地域の誇りや愛着を育む。	36.4%	15.8%	12.3%	14.5%	25.3%	29.5%	18.4%	35.3%
⑤多様な文化間における相互交流と相互理解を推進する。	18.2%	31.6%	15.8%	19.3%	24.2%	23.1%	16.1%	23.5%
⑥文化芸術における次世代の担い手を育てる	0.0%	21.1%	8.8%	7.2%	6.6%	11.5%	18.4%	17.6%
⑦その他	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	2.6%	1.1%	0.0%

Q12 文化芸術振興に必要な取り組み（回答者数 496人）

大和市が文化芸術施策を進めるにあたって、今後どのような取り組みが必要と考えますか。

【3つまで選択可】

【考察】

- ・現計画の各施策目標の方策のうちどの分野を重要視しているか伺いました。
- ・「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」、「文化芸術と他の生活分野との連携強化（福祉や医療、教育など）」、「市民の主体的な文化芸術活動への支援」の順に、上位を占めました。
- ・前回調査時に比べ、「市民の主体的な文化芸術活動への支援」を重視する結果となりました。
- ・10代～50代は「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」を重視しています。

図12-1：文化芸術振興に必要な取り組みの回答および男女別回答者の割合

選択肢	R5			R3（前回）	H30（前々回）
	全体	男性	女性		
①子どもが文化芸術に触れる機会の充実	50.4%	48.3%	52.1%	56.9%	48.2%
②文化芸術を生かした地域の活性化 （観光や産業、まちづくりなど）	38.9%	37.9%	39.4%	37.4%	52.5%
③市民の主体的な文化芸術活動への支援	28.8%	28.1%	29.1%	24.6%	16.3%
④文化芸術に関わる情報発信の強化	26.2%	29.1%	24.3%	25.4%	18.6%
⑤プロの芸術家と交流する場の提供	25.0%	24.1%	25.7%	25.4%	17.2%
⑥文化芸術と他の生活分野との連携強化 （福祉や医療、教育など）	24.6%	21.7%	26.7%	32.7%	40.2%
⑦歴史的な建物や文化財の保存・活用	21.2%	23.2%	19.9%	21.7%	19.1%
⑧市内の芸術家が活躍できる場の提供	19.6%	18.2%	20.5%	20.4%	11.0%
⑨地域の伝統行事などを学ぶ機会の充実	17.9%	17.2%	18.5%	18.4%	20.4%
⑩文化芸術活動を支える人材の育成	15.5%	15.8%	15.1%	17.1%	14.4%
⑪外国の文化芸術に触れる機会の充実	14.9%	17.7%	13.1%	16.8%	13.8%
⑫大和のシンボルとなるアートイベントの開催	13.7%	15.8%	12.3%	15.0%	13.1%
⑬その他	3.2%	3.0%	3.4%	3.2%	2.0%

図 1 2—2 : 文化芸術振興に必要な取り組みの回答および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①子どもが文化芸術に触れる機会の充実	66.7%	62.2%	63.9%	71.9%	44.8%	36.1%	37.8%	33.3%
②文化芸術を生かした地域の活性化 (観光や産業、まちづくりなど)	16.7%	27.0%	50.8%	30.3%	40.6%	44.6%	43.9%	30.6%
⑥市民の主体的な文化芸術活動への支援	25.0%	35.1%	18.0%	19.1%	22.9%	30.1%	45.1%	41.7%
④文化芸術に関わる情報発信の強化	25.0%	18.9%	14.8%	24.7%	30.2%	30.1%	30.5%	27.8%
⑤プロの芸術家と交流する場の提供	33.3%	18.9%	13.1%	28.1%	35.4%	30.1%	45.1%	16.7%
③文化芸術と他の生活分野との連携強化 (福祉や医療、教育など)	25.0%	29.7%	36.1%	19.1%	24.0%	27.7%	18.3%	22.2%
⑦歴史的な建物や文化財の保存・活用	33.3%	24.3%	16.4%	19.1%	21.9%	26.5%	19.5%	33.3%
⑧市内の芸術家が活躍できる場の提供	16.7%	29.7%	18.0%	27.0%	16.7%	14.5%	19.5%	13.9%
⑨地域の伝統行事などを学ぶ機会の充実	8.3%	0.0%	24.6%	16.9%	12.5%	36.1%	25.6%	33.3%
⑩外国の文化芸術に触れる機会の充実	16.7%	13.5%	14.8%	12.4%	18.8%	14.5%	14.6%	13.9%
⑪文化芸術活動を支える人材の育成	8.3%	24.3%	11.5%	7.9%	9.4%	16.9%	18.3%	41.7%
⑫大和のシンボルとなるアートイベントの開催	25.0%	10.8%	16.4%	16.9%	17.7%	12.0%	7.3%	8.3%
⑬その他	0.0%	5.4%	1.6%	6.7%	5.2%	1.2%	1.2%	0.0%

【その他】

- ・気軽に参加できる機会が増えると良いと思います。
- ・団体ではなく個人への特別教室（学校音楽室）の無料開放、公民館（コミセン）の無料開放。
- ・芸術と身構えずに道路にチョーク、学校で黒板アート、校庭で地上絵など
- ・優れた芸術の公演による文化レベルの向上をはかる。
- ・サブカルチャーの強化※大量のサンリオキャラがあるのに全く活用されていない。 等

Q 1 3 子どもの文化芸術に触れる機会【新規】 (回答者数 137 人)

※16歳以下のお子様いる方対象

お子様が文化芸術に触れるためには、どのような機会が必要と考えますか。【複数選択可】

【考察】

- ・以前の調査より、子どもに関する施策への関心が高いことから、子どもが文化芸術に触れるためには、どのような機会が必要か伺いました。
- ・「身近な場での鑑賞や体験の機会」が最も高く、次に「学校での授業や活動を通じた機会」、「一流アーティストとの交流の機会」の順に続く結果となりました。
- ・「オンライン形式での視聴や体験の機会」の割合が低いことから、直接文化芸術に触れる機会が必要であることがわかります。

図 1 3 - 1 : 子どもの文化芸術に触れる機会の割合および男女の中でその回答を選んだ割合

選択肢	全体	男性	女性
①身近な場での鑑賞や体験の機会	73.7%	68.3%	77.6%
③学校での授業や活動を通じた機会	66.4%	58.3%	72.4%
⑤一流アーティストとの交流の機会	48.2%	38.3%	56.6%
④やまと芸術文化ホールのイベント等機会	33.6%	31.7%	35.5%
⑦子どもを対象にしたコンクールや展示会の機会	32.1%	31.7%	32.9%
⑥民間商業施設等で行うイベント等の機会	21.9%	8.3%	32.9%
②オンライン形式での視聴や体験の機会	10.9%	8.3%	13.2%
⑧その他	5.8%	6.7%	3.9%

図 1 3 - 2 : 子どもの文化芸術に触れる機会の状況の年代別回答者の割合

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
①身近な場での鑑賞や体験の機会	0.0%	100.0%	82.4%	76.3%	68.4%	50.0%	57.1%	66.7%
③学校での授業や活動を通じた機会	50.0%	60.0%	73.5%	71.2%	57.9%	62.5%	42.9%	33.3%
⑤一流アーティストとの交流の機会	100.0%	20.0%	35.3%	54.2%	47.4%	50.0%	71.4%	33.3%
④やまと芸術文化ホールのイベント等機会	0.0%	0.0%	32.4%	32.2%	47.4%	37.5%	42.9%	33.3%
⑦子どもを対象にしたコンクールや展示会の機会	50.0%	20.0%	35.3%	33.9%	31.6%	25.0%	14.3%	33.3%
⑥民間商業施設等で行うイベント等の機会	0.0%	40.0%	35.3%	15.3%	5.3%	50.0%	28.6%	0.0%
②オンライン形式での視聴や体験の機会	0.0%	40.0%	11.8%	8.5%	5.3%	0.0%	28.6%	33.3%
⑧その他	0.0%	0.0%	2.9%	8.5%	5.3%	12.5%	0.0%	0.0%

【その他】

- ・今はインターネットで何でも見られるので、なかなか自ら出向いて鑑賞しようとなりにくい。
- ・学校の活動で取り入れていただけるとありがたい。
- ・大和市から近いところに芸術鑑賞ができる場所があるのか分からない。
- ・未就学児（0歳児）が鑑賞できる機会が増えるとありがたい。
- ・まずは、大人が興味をもつイベント必要。子どもを連れていくのは親。
- ・子ども達の今の情報源は目下 SNS です。Tick Tock の情報、影響力にはかないません。そこで発信すべきだと思います。等

Q14 自由意見

寄せられた意見の内容を大別すると次のとおりです。

○文化施策

- ・全く文化芸術の匂いを感じない
- ・どこで何をやっているのかが分からなくて参加していませんが、日本の文化特に高齢者の生活にも芸術伝統があるので交流する場があると嬉しい。
- ・大人も子どもも老人も参加できることが増えればいいと思う。
- ・映画、アニメーション等大和駅近辺で見たい。たくさん音楽を聴きたい。
- ・市民の文化活動の発表の場が増えると良い。例：茅ヶ崎市には市民文化祭という催しがあり似たような物が大和市にもあるとよい。
- ・企画を見ているとお年寄りが好むものが多く感じています。20～30代が好むものを主体的に取り入れていった方が良く考えます。（例えばゲーム・音楽等）
- ・団体に対しての支援は手厚いが個人に対しての支援は未だ厳しいと思います。お手軽に始められる（全てにおいて申請・書類・登録が必要）環境が整っておらず、又、施設利用も無料ではないところが始めるきっかけ、継続を妨げてしまう。サークルや団体も高みを目指しすぎており、これから始める初心者には敷居が高いため、折角の意欲を削いでしまっている。楽しむ為に始めた活動が義務になってしまえば、負担となり本末転倒です。
- ・大和市民が芸術に対し知りたいという気持ちを持ちたいと思う事ではないでしょうか。
- ・大和公園のように機能的な公園への再整備ではなく文化、歴史を感じる施設を作るよう。他の施策と連携し事業を進めてほしい。
- ・大和市について文化芸術のイメージが全くありません。
- ・調査したわけではないが全国の市町村でメディア芸術に力を入れているところは少ないのではないだろうか。新たな取り組みとして立ち上げたら現在のトレンドとマッチして期待できそう。
- ・大和市の歴史、文化等の保存、保護をする。
- ・大和市の歴史、文化等を外国人にも気に入って広めてもらえるように工夫する。”
- ・先ずはどこか1点1箇所にしぼり、大和市以外の人も訪れるような文化を作るのがいいと思います。
- ・オンラインだけでなくオフラインの活動が地域活性化には必要だと思います。
- ・海外に行きますと文化技術が非常に身近であることに驚きます。音楽コンサート、芸術、舞台の敷居が低く、気軽に楽しめる環境がどの町にもあります。大和市でも生活の中に文化芸術が溶け込まれることを希望します。
- ・積極的に情報を見に行こうとしていないこともあるが、施策を1つも知らなかった。大和公園のリニューアルもアートとは違うきがするし、より公共性の高い場所をまずは特徴的にしてもらいたい。そもそも大和駅の外観も芸術的とはほど遠い。
- ・流行しているアーティストの音楽ライブを開催して、外から人が来る流れを作ってほしい（誘致できる施設がほしい）。
- ・文化芸術の発展はすぐには現れないため、息の長い支援と人材の育成が必要だと思います。
- ・日本の邦楽をもっと大切にしたいと思う。琴、尺八等の情報がほしい。
- ・文化芸術を楽しむためには余暇や心身の健康と生活のゆとりが必要だと考えます。一定以上の

教養も同じく。文化芸術の振興と合わせて生活全般への支援があれば文化芸術への関心も高まると思います。

- ・大和市には大山まいりのはたごや深見城など市をアピールするものがあるのにもったいないです。城のジオラマを作り小学校や中学校、市役所など展示。大和出身（河村隆一、川栄李奈さんなど）の歌手のコンサートをもっと行くと大和市ならではの若い人達へのアピールをするのはどうでしょうか。
- ・市民活動をしている団体は結束力が強くて1人ではなかなか仲間に入れてもらえないというのが現状です。1人でも気軽に参加して楽しめるorおしゃべりができるetc. そんな文化芸術活動もあっていいのではないかと思うのですが。
- ・先日、立川市に行った際、街中にアート作品があり雰囲気がとても良かったので。大和市もこんな感じだったら良いなと思いました。
- ・ふれやすく大和市が目立つようなフックも含めた活動をストーリーにしてやってみれば他にも波及があり楽しくなりそうと考えます。（文化芸術からの婚活etc.）
- ・少し遠くても美術館、劇場には足を運ぶのですが大和市でシリウス等で鑑賞できればと思います。子どもの頃に何かきっかけ、出会い、経験により興味を持ち自らを高めることが身近にできることを期待しています。
- ・力を入れているのは評価できると思います。何かひとつのシンボリックな活動がもっと広く認知されれば、大和市の文化芸術施策が注目されイベントなども今以上に盛り上がり大和のイメージアップにもなると思います。市民としても期待しています。
- ・大和市の文化芸術施策についてピンとこない。
- ・文化芸術に関する活動の機会を増やしたいと思う。市内で気軽に参加（活動）できる機会を増やしてほしいと思う。
- ・サブカルが弱い。というのも子どもが割と多い地域なのだからもう少し前からあるキャラクターとか大事にしてほしい。やまとんもいました。
- ・芸術家が活躍できる場、機会を増やしていただきたいです。
- ・中学・高校の文化祭に発表する場・大人と交流する場を提供することで文化芸術に関わる仕事のイメージを広げてもらえたらいい。（例えば美術部の作品をカフェ等に置くなど・・・）
- ・新型コロナウイルスの影響で芸術活動が減退してしまったように感じています。これからの担う若い人たちが興味関心を持てるような取り組みに期待しています。

○イベント

- ・葉加瀬太郎のコンサート、ミュージカル（ライオンキング、キャッツなど）、草間彌生の作品展、恐竜博物館、人体の不思議展、陶芸、華道、茶道、書道に参加する機会が設けられると嬉しいです。
- ・身近なところにもっと様々なイベントがあるといいと思います。都に比べるとやはりアーティストの数なのではないでしょうか。イベントの数が少ないような気がします。
- ・プロの音楽家による演奏会等をもっと開いてほしい。
- ・音楽コンサートを多く（特にジャズ）してください。
- ・”コロナ”を理由にイベント数が減っている。そのため古くからやっている人のみでの開催と

なりイベント数が減っている。もっと若い人と開催するなど古くからやっている人をサポートに回すなどして人員を変えない限り他県、他市よりもイベントが減ってしまう。魅力もなくなってしまったので若い人が参画する機会をたくさん入れて欲しい。

- ・引越して来たばかりなのもあるが、そのようなイベントがあるのは知らなかった。大人でも参加できる文化イベントが出来れば参加してみたい。
- ・質問の回答と重複するが、若い年代の方にも興味をもってもらえるようSNSや学校等でイベントや企画の周知などを行うと良いのかもしれないなと思いました。また、知人等と一緒に参加できるような仕組みだと敷居が低くイベント等に参加しやすく市民が主体となって行事等進められるのではないかと思います。
- ・座間市、相模原市の活動は？・文化ホールにプロを招聘し体験コーナーを設置する。
- ・もっと色々な講座をやってほしい。
- ・半年前くらいに大和市に引越してきて「大和市文化芸術振興条例」という条例があった事を初めて知りました。ふらっと気軽に参加できそうなイベントや機会があれば参加してみたいを思いました。
- ・こども芸能の大人版があったら嬉しいです。毎週行くほどではなく、ちょっと習いたい。お教室は初期費用がという友人はたくさんいます。20代30代からも行けるそんなところがあれば、現在の高齢化したサークルも変わるかもしれません。
- ・立派な芸術ホールがあるにもかかわらずイベントが少ないと思う。もっと幅広い年代の人が楽しめる催しをホールでどんどん行ってほしい。
- ・パソコンによるオンラインにて例えば音楽などの文化を楽しむ方法も検討してほしい
- ・いろいろ活動されているのは知っているが、あまり個人として興味を持つ催しが多くない。難しいかもしれないが、有名な方をお招きすれば行ってみようかと思う人が増えるかもしれない。
- ・有名アーティストのコンサートを行い、大和市の知名度を上げてほしいと思います。
- ・大和市の歴史等の企画 鎌倉～明治樹期までの
- ・本格的な舞台芸術（劇団四季など）が公演できるといいなと思います。
- ・1月に愛知から引っ越してきました。この辺の地域はペットを飼っている人が多いように感じます。ペットの参加もしくは入場可ができるイベントがあると嬉しい。写真家やイラストを描いている人が集まるイベントでペット可だととても興味がある。
- ・大和市に引越してきて40年になりますが市内の学習センターや図書館が身近になり老後の生活にも潤いを感じています。

○子どもの施策

- ・昔からある伝統などは続けて地元の子どもたちに伝えていき将来に繋がると良いと思う。
- ・学校で演劇鑑賞や音楽に触れあう機会がもっとあれば大人になっても芸術がもっと身近になるものではないかと思う。
- ・主に学校で配布されるお知らせ（ポスター）で活動を知っているものが多いです。コロナウイルス感染拡大の影響もあったかもしれませんが、学校や児童館など身近なところで放課後など少しの時間で体験したりできる機会があれば良いなと思いました。大人もミュージカルが手頃で観られる機会があったら嬉しいです。

- ・働いていると休みと重なれば連れて行けるけど難しいので学校で参加してくれるとありがたいです。
- ・今年度のやまと子ども伝統文化塾の生け花に申込をしました。昨年度、書道に参加させてもらいましたが、こちらは、1回体験すると翌年度以降は参加できないとのこと。色々な人に経験してもらうには仕方がないかと。しかし、生け花は人気のある講座ですが、継続して受講する人が多く、新規の受講生枠が少ないと言われた。これでは一部の子どものみしか体験できず平等ではない気がします。書道のように1度受講された方はご遠慮いただき新規受講者を優先させてはいかがでしょうか。
- ・子どもたちがもっと文化芸術に触れる機会を作って欲しい。文化活動の支援もあつたら活動者も増える。歌舞伎など敷居の高いものを大和に呼んで欲しい。
- ・子どもたちのイベントを通じて様々な可能性を知ってもらいたい。
- ・コンクールもいいけど苦手な子もいる。選ばれる子どもだいたい決まっている。せっかくいいホールがあるのに鑑賞、体験が少ない。アナウンスもないので気づけない。チケットを「e+」などネットで取れるといいと思う。広報誌でも宣伝しているがわかりづらい。個人的ですが打首獄門同好会というバンドの子ども限定ライブをしてほしいです。
- ・子ども達が成長していく中で強く思い出（経験）になるような取り組みをお願いいたします。
- ・小中学校で文化芸術に触れる機会をたくさん作って頂けるとありがたいです。学校で実施鑑賞会等ととても良いと思います。

○市内公共施設

- ・シリウスが出来たことにより、いままでより活動しやすくなった。コロナがなくなればよいと思っています。
- ・市民が自由に利用できる場、施設を中心にすべきだ。
- ・座間の近くに住んでいるとハーモニーホールのチラシをよく目にします。見やすく映画、音楽、落語シリウス、ポラリスのチラシは小さくてインパクトが無いと思う。ハーモニーホールにはコンサートに行ってしまう。
- ・Q2の①の強化を望みます。市民がもっと利用できるように市内の施設（特にシリウスホール）等の利用料をもう少し低額にして欲しいです。
- ・シリウスを中心に文化芸術に力を入れてください。
- ・シリウスに関して他の市の人に図書館に案内しています。とても感動しています。（自慢）
- ・立派なホールがあるのもっと音楽、芸術作品等宣伝しながら大和の魅力ある町にして欲しい。
- ・やまと芸術文化ホールに積極的に音楽家等を招へいし優秀な芸術に触れる機会を増やしていただきたいと期待しています。
- ・シリウスができ、身近に芸術をふれることができ感謝しております。これからも様々なイベントをお願いします。
- ・シリウスなど良い環境を整備していただいたことは大変ありがたいと思う。一方で施設は市民の憩いの場の役割（コミセンのような使われ方が多いイメージ）が色濃いように感じるのでチケットを競って買うようなライブコンサートが催されるとより活性化すると思う。
- ・やまと芸術文化ホールという立派なホールがあるので、コンサート等がもっと開催されるとい

いと思います。特に子供向けのミュージカル、演劇、伝統芸能などに触れる機会が徒歩圏内で持てると素晴らしいと思います。

- ・図書館の充実はとてありがたいです。コミュニティセンターは子育てや高齢者世代ではない自分にとっては利用する機会がなく身近ではないと感じている。
- ・個人的にシリウスメインホールを使用することがありますが、ホール主催または市主催行事のためにすでに日程が埋まっていることが多く、抽選可能日が少ないです。
- ・野外イベントなど市民が気軽に参加できる場所の提供、常設化、ショッピングセンターなどと協業するなどカフェは必須条件。プロを呼べるコンサートホール当がない。元図書館のとなりの施設はどうなったのか？
- ・大和に文化施設ができた事、すばらしい環境は誇りです。もっともっと大きくなってほしい。
- ・4年前の転入前まで山形に居住し、少ない選択肢で山形交響楽団を応援したり、美術館を訪問したり楽しいでいました。結婚転入と共にコロナが始まり山形遠征の他にはみなとみらいホールか相模大野グリーンホール、金沢能等に足をのぼしていましたが、大和市内の情報は見逃していました。昨年の秋に子どもが生まれ、今後は大和市内の文化芸術にふれる機会が増えることを期待しています。
- ・文化芸術の場を多くの方に提供することが必要と考え使用料を少しでも安くする必要性もあります。

○情報発信・広報

- ・もっといろいろな情報を発信して欲しい。
- ・アンケートを受け取って初めてこの分野に注力されていることを知りました。市民の現代世代に対する広報活動がほとんど機能していないように感じます。
- ・もう少し発信力を高めた方がよいと思います。例えば鉄道の中吊り広告の拡充など。
- ・大和市以外に居住する人には大和市がすぐに文化芸術という概念を持ち辛いと思います。もっと外へ向けその点をアピールしていく考え方も必要かと思います。
- ・Q2において、他の選択肢に○を付けましたが、⑨のような情報発信はもっと若い人の目に触れるような広告活動等があってもいいかと思います。
- ・SNSでの発信をもっと充実させる。
- ・大和市内の文化芸術に関してもっとPRすべき。何が大和の文化か知らない人が多いと思う。どのような活動内容なのか？全く分からない！！
- ・テレビの公開収録番組等をもっとシリウス（メインホール）に誘致して欲しい。
- ・通勤⇔家の行動範囲が主なので、駅の広告、電車広告等でお知らせがあると目につき知るきっかけになると思います。私なんかは芸術分野全般興味があるので、ぜひ知りたいです。
- ・いろいろ魅力的な取り組みがあることを今までしりませんでした。情報をもっと入ってくれば良いなと思いました。
- ・若い世代が情報に触れる機会が少ないと感じる
- ・駅のポスターなどもっと施策を告知してほしい。広報を読まないといけないのはもったいないと思う。特に子どもがいないと地域の催しを知る機会がないので。

○その他

- ・後期高齢者の為、人混みの中はさけた。
- ・写真を撮ることはありますが、半分仕事なので地元（大和）で何かやる機会がないです。もうちょっと関心を持ってみます。
- ・市長が変わるので変革するチャンスです
- ・これまでの市政は市民に対してのパフォーマンスばかりが目立ち、面白いこと、ためになる事が実感として伝わってきません。市長も代わり今後に期待します。
- ・スマホ等のネットでアンケートをすることができたらポストまで行かず楽です。
- ・せっかくのアンケートですが、80代半ばで気力体力ともに減退していますので、公共の場への参加より身近での交流を心掛けております。
- ・アンケート結果票の結果と今後の方針等を求めます
- ・文化芸術とは関係ないことだと思いますが、街がきれいに整備されているだけでも心が安定するように感じます。植栽されている道路などを通ると気持ちの良いものです。”きれいだな”と思う気持ちから何か始めようと感じられれば良いことかなと思います。
- ・感染拡大の時期についてアンケートを受けても回答が偏ってしまう。
- ・興味がない人にアンケート調査を行っても意味がない。活動をしたい人がわかるように調査して下さい。
- ・20代にはあまり情報が回っていない印象です。その層にも市の魅力の普及を図って欲しいです。
- ・保育士としての仕事をもち芸術に鑑賞する余裕がない。
- ・和太鼓教室があればやりたいです！
- ・文化芸術、スポーツの発展に期待します。